

平成28年度「経営力向上・IT基盤整備支援事業」  
第3回業種の垣根を越えたデータ連携システム整備委員会

---

**特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会**

---

2017年5月29日（月）

# 本日のアジェンダ

---

## 1. 開会

1. 中小企業庁経営支援部長挨拶 高島 竜祐
2. 岡田委員長挨拶

## 2. 事業進捗の報告

## 3. 部会活動報告

1. 技術部会
2. 実証プロジェクト部会

## 4. 本事業の中間報告

## 5. 閉会

---

## 1. 開会

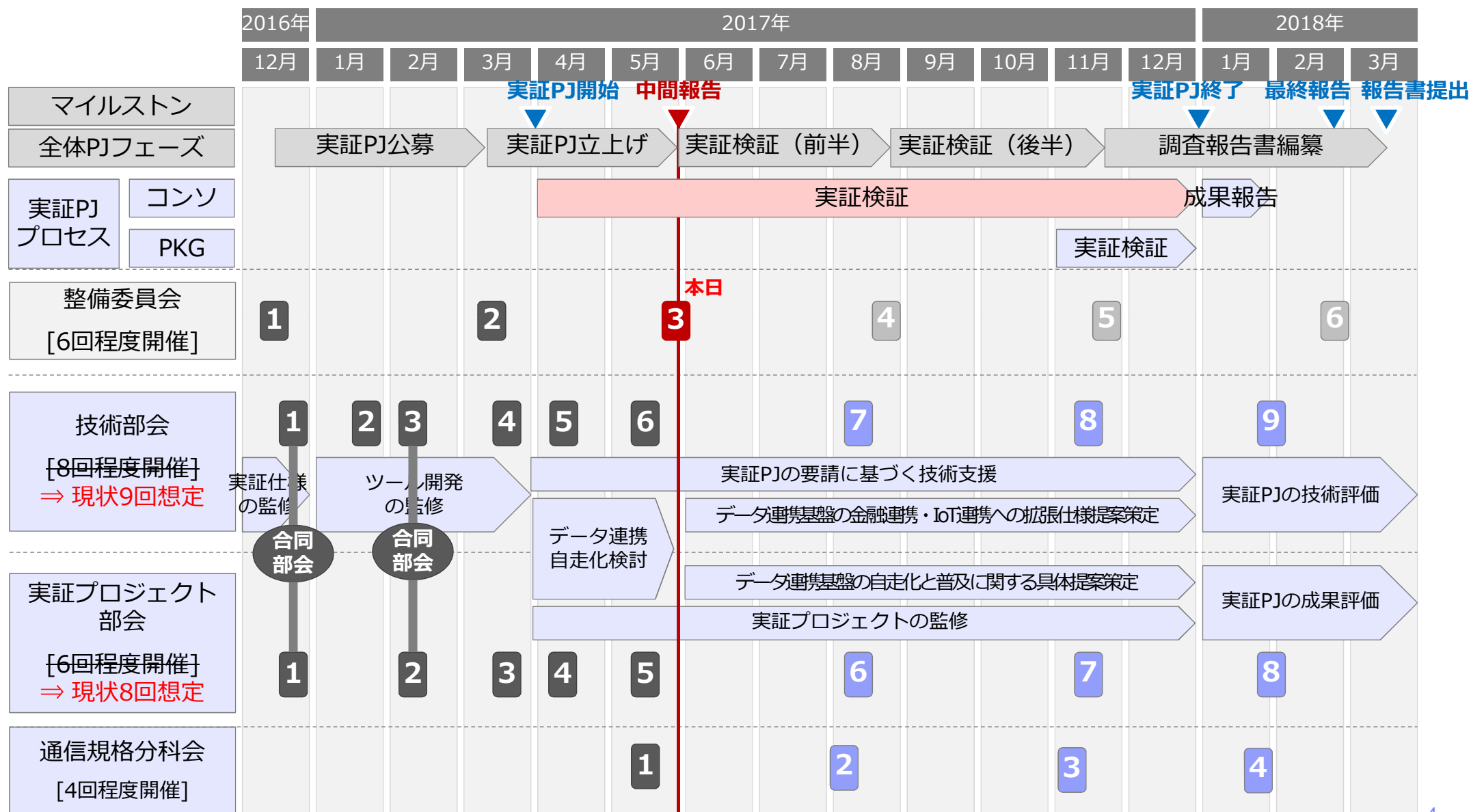
---

## 2. 事業進捗の報告

## 2. 事業進捗の報告

### 2-1. 事業全体概況

実証プロジェクトは、キックオフ（第4回実証プロジェクト部会）を追え、それぞれ実証検証を開始しています。本日は、全6回を予定している整備委員会の第3回目であり、事務局より本事業の中間報告をさせていただきます。



## 2. 事業進捗の報告

### 2-2. 実証プロジェクト概況（2017年4月実績報告内容および一部更新版）

各実証プロジェクトから事務局への月次報告、および事務局から適宜の確認により、状況を確認しています。

進捗は、一部遅れはありますが、後続に影響のある重要な遅れはありません。課題も大きな課題はありませんが、今回は初回報告であったため、課題抽出中であつたり、記載粒度にばらつきがあるなど、調整をすすめています。

☀ 遅延なし ☁ 遅延あり(後続影響なし) ☔ 遅延あり(後続影響あり)

PJ No.	PJ通称	進捗の状況		課題の状況		
		状況	補足	PJ内管理している 未完了課題数	左記中、事務局が 共同検討する課題数	補足
1	水産	☁	契約締結が遅れたため、開始が一部遅延。現在は解消へ。	14	10	ToDoも課題管理表に記載され、見せかけの課題数が多いが、重要な課題はない
2	北海道	☀	遅延なし	2	2	当初想定したシステム実装方法の変更を検討中
3	大阪	☀	遅延なし	0	0	課題なし
4	貿易	☀	遅延なし	6	0	メッセージ定義作業の進め方に関する課題、技術課題中心
5	業務品	☁	契約締結が遅れたため、開始が一部遅延。現在は解消へ。	5	0	データ連携方法に関する技術課題が中心
6	豊田	☀	遅延なし	2	0	大きな課題はないが、改めて課題棚卸し中
7	碧南	☁	メッセージ開発が一部遅延、現在は解消へ。	2	2	メッセージ定義作業の進め方に関する課題中心
8	サービス業	☁	メッセージ開発が一部遅延、現在は解消へ。	2	0	実証する業務プロセスの範囲を再検討
9	自動車	☁	メッセージ開発が一部遅延、現在は解消へ。	2	1	メッセージ定義作業の進め方に関する課題中心
10	多摩	☁	契約締結が遅れたため、開始が一部遅延。現在は解消へ。	1	1	開発ベンダと技術課題に対応中
11	水インフラ	☁	メッセージ開発が一部遅延、現在は解消へ。	1	0	開発環境に関する技術的な課題のみ
12	静岡	☁	メッセージ開発が一部遅延、現在は解消へ。	5	0	メッセージ定義作業の進め方に関する課題、技術課題など
A	コンテキサー	☀	遅延なし	16	4	実装仕様の技術課題中心

---

### 3. 部会活動報告

### 3. 部会活動報告

#### 3-1. 技術部会 1/2

技術部会は本日までに3回、通信プロトコル検討のため新規に立ち上げた分科会である通信規格分科会を1回（別紙：資料3、資料4を参照）技術的事項の研修会を1回を実施しました。

#### 合同開催

	2017年3月17日 第4回技術部会/第3回実証PJ部会	2017年4月14日 第5回技術部会	2017年5月18日 第1回通信規格分科会
議事次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業の進捗報告</li> <li>2. 実証プロジェクト管理要領の審議</li> <li>3. ツール外注の成果報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ データ連携システムの仕様フレームワーク策定</li> <li>・ データ連携システムのためのツール整備</li> </ul> </li> <li>4. 通信規格分科会立上げ審議</li> <li>5. 部会の成果物方針の審議</li> <li>6. 今後の予定</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業の進捗と本日の進め方</li> <li>2. 通信規格分科会活動計画の審議</li> <li>3. 技術研修会実施内容の審議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ツール整備の進捗と研修会での説明概要</li> <li>・ データ連携ITツールの進捗と研修会での説明概要</li> </ul> </li> <li>4. 今後の予定</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業概要と分科会の位置付け</li> <li>2. メンバー紹介</li> <li>3. 活動計画の審議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通信規格分科会活動計画</li> <li>・ 通信規格分科会とクラウド連携分科会の役割分担</li> <li>・ 分科会活動内容</li> <li>・ 分科会による活動の承認</li> </ul> </li> <li>4. クラウド連携仕様に関する報告</li> <li>5. 今後の予定</li> </ol>
主な決議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実証PJ管理要領について承認</li> <li>・ 通信規格分科会活動骨子について承認</li> <li>・ 部会の成果物方針について承認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通信規格分科会の活動計画について承認</li> <li>・ 技術研修会の実施内容について承認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動計画について審議し、通信規格分科会の活動範囲、実施内容、成果物等について承認</li> <li>・ 通信規格に関連するクラウド連携仕様の検討状況に関して事務局より報告</li> </ul>



### 3. 部会活動報告

#### 3-1. 技術部会 2/2

技術部会は本日までに3回、通信プロトコル検討のため新規に立ち上げた分科会である通信規格分科会を1回（別紙：資料3、資料4を参照）技術的事項の研修会を1回を実施しました。

	2017年5月18日 第6回技術部会	2017年5月22日 国連CEFACT技術研修会
議事次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業進捗の報告</li> <li>2. 技術課題検討内容の報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ メッセージ仕様検討状況</li> <li>・ 実装仕様検討状況</li> </ul> </li> <li>3. 中間報告内容の審議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中間報告に向けた進め方</li> <li>・ 技術部会に関連する中間報告内容</li> </ul> </li> <li>4. 今後の予定</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 共通辞書解説 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国連CEFACT標準仕様概説</li> <li>・ 業界横断EDIメッセージ解説</li> </ul> </li> <li>2. 演習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ レジストリ検索実習</li> <li>・ 設計支援ツール・インストール</li> <li>・ メッセージ設計演習</li> </ul> </li> </ol>
主な決議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実証プロジェクトの技術的な課題の分析状況（メッセージ、実装仕様）について事務局より報告</li> <li>・ 中間報告内容（技術部会に関連する報告内容 3章、6章）について承認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共通辞書に関する情報共有</li> <li>・ ツール実習</li> </ul>

### 3. 部会活動報告

#### 3-2. 実証プロジェクト部会

実証プロジェクト部会は、本日までに3回実施しました。

第4回実証プロジェクト部会では、新たに13名の実証プロジェクト部会委員にご参画いただきました。（別紙：資料5を参照）

#### 合同開催

	2017年3月17日 第4回技術部会/第3回実証PJ部会	2017年4月14日 第4回実証PJ部会（キックオフ）	2017年5月22日 第5回実証PJ部会
議事次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業の進捗報告</li> <li>2. 実証プロジェクト管理要領の審議</li> <li>3. ツール外注の成果報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ データ連携システムの仕様フレームワーク策定</li> <li>・ データ連携システムのためのツール整備</li> </ul> </li> <li>4. 通信規格分科会立上げ審議</li> <li>5. 部会の成果物方針の審議</li> <li>6. 次回の予定</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 挨拶</li> <li>2. 事業概要説明</li> <li>3. 実証プロジェクト紹介</li> <li>4. 実証関連ツール/技術研修会のご案内</li> <li>5. 事務局からの案内</li> <li>6. 質疑応答</li> <li>7. 今後の予定</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業進捗の報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業全体概況</li> <li>・ 実証プロジェクト概況</li> </ul> </li> <li>2. 中間報告内容の審議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中間報告に向けた進め方</li> <li>・ 実証PJ部会に関連する中間報告内容</li> </ul> </li> <li>3. プロジェクト間連携実証、サービスモデル検討に関する確認</li> <li>4. データ連携ITツール</li> <li>5. 今後の予定</li> </ol>
主な決議事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実証PJ管理要領について承認</li> <li>・ 通信規格分科会活動骨子について承認</li> <li>・ 部会の成果物方針について承認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第4回より新しく参画した実証プロジェクトから各実証プロジェクトの取り組み概要について説明</li> <li>・ 実証関連ツール/技術研修会についての案内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中間報告内容（技術部会に関連する報告内容 3章から6章）について承認</li> <li>・ プロジェクト間連携実証、サービスモデル検討についての確認</li> <li>・ データ連携ITツールに関する紹介</li> </ul>

---

## 4. 本事業の中間報告

## 4. 本事業の中間報告

事務局より、本事業の中間報告をさせていただきます。

年度末に提出を予定している本事業の報告書作成に向け、委員の皆様よりご意見を頂きたくお願い申し上げます。

全6章構成の中で、第1～4章は、主に今までにご提示させていただいた内容です。

第5、6章が、特にご意見をいただきたい新しい内容になりますので、該当箇所を中心にご報告をさせていただきます。

### 中間報告の構成

章	章タイトル	主な内容
1	事業の背景と目的	事業の背景の整理、事業の目的など、 <b>事業の基本的な内容</b>
2	事業の構成と内容	本事業の全体構成、会議体の構成、実証PJの構成、開発するツールの構成など、 <b>事業体制についての内容</b>
3	データ連携仕様等の検討	データ連携基盤の仕様、外注ツールの要件、連携アプリ要件、拡張検討など、 <b>主に技術部会で検討した内容</b>
4	実証プロジェクトの内容	実証PJの実施内容、AP開発PJの概要、PJ間データ連携の実証計画など、 <b>前回の整備委員会でのご報告と近しい内容</b>
5	期待効果とサービスモデルの検討	ビジネスデータ連携による期待効果の試算、サービスモデルの仮説検討など、 <b>新規に検討した内容</b>
6	今後の展開と課題	普及・自走化に向けた取組、今後の展開と課題、次のステップで取り組むべき事項など、 <b>新規に検討した内容</b>

---

## 5. 閉会

**次回、第4回整備委員会は  
8月28日（月）～ 8月31日（木）  
の間に実施することを予定しております**

# END

---